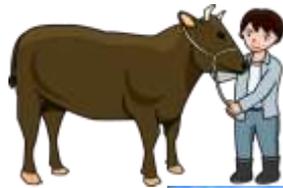


学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

少しずつ、朝夕の寒さが堪えるようになってきました。それでも天気がよく暖かな陽射しが降り注ぐ日中は、少し動くと汗ばむこともあります。汗をかいたままで、その後を過ごし、だんだんと汗が冷えて風邪を引く・・・ということもあります。風邪気味なのでしょうか、声が少し変わっている子もいます。この時期、気温の変化に対応できるように衣服は重ね着の工夫をして、体調を崩さないようにしたいものです。

芸術の秋

今年度も佐世保市の「牛のいる風景画コンクール」が行なわれ、子ども達が作品を描きました。先日の宇久ふるさと産業祭の際、入賞者への表彰が行なわれたので、ご紹介します。牛の畜産が主要産業である宇久島の子供たちにとって、牛がいる風景は身近な日常のことなのでしょう。宇久の美しい草原や海、沈みゆく夕日と共に、そこに悠然と佇む牛の姿がとても詳しく上手に描いています。どの牛もとても穏やかで優しい表情なのが印象的です。描く子ども達の人柄が出ていますね。入賞した子もそうでない子もそれぞれ、ふるさと宇久を愛する気持ちが込められた素晴らしい作品でした。



子どもの☆キラリ

《牛のいる風景画コンクール》

- 優秀賞 1年 西 大和さん
- 2年 木戸 優太さん
- 3年 瀬尾 碧生さん
- 最優秀賞 1年 西 大和さん



文化祭や産業祭でも展示していましたが、児童13名の作品を掲載いたします。

